

第 2 号 様 式 (第1条関係)

※ 受付番号

大 熊 町 給 付 奨 学 生 推 薦 調 書													
氏 名	ふりがな ○○ ○○○		在 学 校	福 島 県 立 ○○○高等 学校						部 普通 科 3 年 制			
	○○ ○○○												
出 身 (在 学) 学 校 の 成 績	教 科	国 語	数 学	理 科	英 語	歴 史 地 理							
	1 年	○○	○○	○○	○○	○○							
	2 年	○○	○○	○○	○○	○○							
	教 科	※ 学力基準は、全履修教科についての5段階評価における学業成績の評定を記入してください。										成 績 平 均 値	
	1 年	※ 5段階法によらない評定については、5段階に換算して算定し、換算できない教科については、算定しなくてもよい。										小 数 点 第 2 位 を 四 捨 五 入	
	2 年												
推 薦 所 見 (学 力 人 物 家 庭 状 況 等)	※ 申請者の学力、人物、家庭状況等の観点から記入してください。												
参 考 事 項	※ 特記すべき事があれば、記入してください。 ※ 直近の成績状況 (在学学校の学業成績の席次 人中 位 )												
上記の者は、人物及び学術ともに優秀であり、給付奨学生として適当と認められますので推薦します。 ○○年○○月○○日 校長又は理事長(学長) ○○ ○○○ (印) 大熊町教育委員会教育長 様													
※ 判 定													

記載上の注意事項

- 1、「※」印の欄には、記入しないでください。
- 2、「出身(在学)学校の成績」の欄については、成績証明書等の提出がある場合には、記入を要しません。
- 3、本人が、途中で学業を放棄することがないと思われる者であること。
- 4、保護者が、給付奨学資金の趣旨を充分理解し、中途退学の場合は、返還の義務等について保護者の立場から責任を自覚していること。
- 5、(1)学力基準は、全履修教科についての5段階評価における学業成績の評定を平均した値が、以上であること。  
(2)5段階法によらない評定については、5段階に換算して算定し、換算できない教科について(算定しなくてもよい)。